

Cisco CRS 8 スロット シングルシェルフ システム

Cisco® キャリア ルーティング システム (CRS) は、優れたパフォーマンス、最先端のサービス インテリジェンス、環境に配慮した設計、および長寿命のシステムを提供します。さらに、多次元的なエンジニアリングに基づいたチップセット アーキテクチャと、独自の自己回復機能を備えた分散オペレーティング システムである Cisco IOS® XR ソフトウェアを搭載しています。

従来のパケットベースのデータ通信は、次世代ネットワーク (NGN) 上を多方向に行き交うビデオやインタラクティブメディアに替わりつつあります。新たなトラフィックの出現が、企業や個人ユーザにサービスを提供するパブリックネットワークとプライベート ネットワークのアーキテクチャ基盤に過大な負荷を与えています。Cisco CRS は、メディア対応 Cisco Next Generation Network の一部となって、信頼性の高い運用を実現し、シングルシャーシ フォームファクタから大容量のマルチシャーシ システムへの容易な拡張を可能にします。CRS-1、CRS-3、CRS-X のラインナップを揃える Cisco CRS は、下位互換性と上位互換性があるシステムで、投資保護を念頭に置き、拡張性、消費電力、冷却、ラックの設置スペースといったリソースの点で業界をリードする効率を提供するように設計されています。

Cisco CRS 8 スロット シングルシェルフ システム (図 1) は、数多くの利点を提供します。

- Cisco CRS ルータ ファミリー向けに設計されたチップセット アーキテクチャを搭載し、サービス パフォーマンスを低下させることなく、競合製品に勝る帯域幅を提供します。プラットフォーム全体で連動する複数の機能コンポーネントが統合された、多次元のエンジニアリングに基づく Cisco CRS チップセットを採用しています。
- メモリ保護されたマイクロカーネル ベースのアーキテクチャとコントロール プレーン配信を使用する唯一のモジュラ型、分散型インターネットネットワーク オペレーティング システムである Cisco IOS XR ソフトウェアを採用しているため、システムを拡張でき、常時動作を実行できます。
- 既存および将来の Cisco CRS ファミリー ライン カードと互換性があります。
- キャリアクラスの冗長構成により、スロットあたり 40 Gbps から 400 Gbps へのインサービス アップグレードをサポートします。
- IP/マルチプロトコル ラベル スイッチング (MPLS) ルーティング、IP 向け高密度波長分割多重 (IPoDWDM)、セキュアドメイン ルータ (SDR) によるネットワーク仮想化、ファブリック マルチキャスト レプリケーション、ファブリック Quality of Service (QoS)、Cisco NetFlow アカウンティング、および Carrier-Grade IPv6 (CGv6) が含まれる統合テクノロジーにより、最低限の総所有コスト (TCO) で優れた Quality of Experience (QoE) を提供します。
- スイッチ ファブリック カードと光ケーブルを使用して単一の論理システムを形成することによって、Back-to-Back システム機能による容量拡張や、2 つの CRS 8 スロット シャーシの直接接続にも対応しています。

図 1 Cisco CRS 8 スロット シングルシェルフ システム



製品仕様

表 1 に、Cisco CRS-8/S と CRS-8/S-B シャーシの詳細な製品仕様と、CRS 8 スロット シングルシェルフ システムの Back-to-Back マルチシャーシの仕様を示します。

表 1 Cisco CRS 8 スロット シングルシェルフ システム シャーシの仕様

	CRS-8/S-B CRS	CRS-8/SCRS
項目	説明	
製品の互換性	Cisco CRS ファミリのすべての現行モジュラ サービス カード (MSC)、フォワーディング プロセッサ、物理層インターフェイス モジュール (PLIM)、CRS ラベル スイッチ プロセッサ (CRS-LSP)、ルート プロセッサ、およびファブリック カードと互換性あり	Cisco CRS ファミリのすべての現行モジュラ サービス カード (MSC)、フォワーディング プロセッサ、物理層インターフェイス モジュール (PLIM)、CRS ラベル スイッチ プロセッサ (CRS-LSP)、ルート プロセッサ、およびファブリック カードと互換性あり
Back-to-Back 機能の互換性	あり	あり
ソフトウェアの互換性	Cisco IOS XR ソフトウェア リリース 4.1.2 以降	Cisco IOS XR ソフトウェア リリース 4.0.0 以降 * Cisco IOS XR ソフトウェア リリース 3.0.0 以降
プロトコル	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco Discovery Protocol • IPv4 および IPv6 アドレッシング • Internet Control Message Protocol (ICMP) • 次の含むレイヤ 3 ルーティング プロトコル: <ul style="list-style-type: none"> ◦ Border Gateway Protocol Version 4 (BGPv4) ◦ Multiprotocol BGP Version 4 (MP-BGP v4) ◦ Open Shortest Path First Version 2 (OSPFv2) ◦ OSPFv3 ◦ Intermediate System-to-Intermediate System (IS-IS) プロトコル ◦ スタティック ルート ◦ ルーティング ポリシー言語 (RPL) • マルチキャスト フォワーディング (発信元ベース分散ツリーと共有分散ツリー、および次のプロトコルをサポート): <ul style="list-style-type: none"> ◦ Protocol Independent Multicast Sparse Mode (PIM-SM) ◦ 双方向 PIM (Bidir-PIM) ◦ PIM Source-Specific Mode (PIM SSM) 	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco Discovery Protocol • IPv4 および IPv6 アドレッシング • Internet Control Message Protocol (ICMP) • 次の含むレイヤ 3 ルーティング プロトコル: <ul style="list-style-type: none"> ◦ Border Gateway Protocol Version 4 (BGPv4) ◦ Multiprotocol BGP Version 4 (MP-BGP v4) ◦ Open Shortest Path First Version 2 (OSPFv2) ◦ OSPFv3 ◦ Intermediate System-to-Intermediate System (IS-IS) プロトコル ◦ スタティック ルート ◦ ルーティング ポリシー言語 (RPL) • マルチキャスト フォワーディング (発信元ベース分散ツリーと共有分散ツリー、および次のプロトコルをサポート): <ul style="list-style-type: none"> ◦ Protocol Independent Multicast Sparse Mode (PIM-SM) ◦ 双方向 PIM (Bidir-PIM) ◦ PIM Source-Specific Mode (PIM SSM)

	CRS-8/S-B CRS	CRS-8/SCRS
項目	説明	
	<ul style="list-style-type: none"> ◦ Automatic Route Processing (AutoRP) ◦ Internet Group Management Protocol (IGMP)バージョン 1、2、3 ◦ Multiprotocol BGP (MBGP) ◦ Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) ● マルチプロトコル ラベル スイッチング (MPLS) <ul style="list-style-type: none"> ◦ MPLS ラベル配布プロトコル (LDP) ◦ リソース予約プロトコル (RSVP) ◦ DiffServ 対応トラフィック エンジニアリング (TE) ● MPLS トラフィック エンジニアリング コントロール プレーン (RFC 2702 および 2430) ● Route Policy Language (RPL) ● 管理: <ul style="list-style-type: none"> ◦ 簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) ◦ プログラマチック インターフェイス (XML) ● セキュリティ: <ul style="list-style-type: none"> ◦ Message Digest Algorithm (MD5) ◦ IP Security (IPsec) プロトコル ◦ Secure Shell Protocol Version 2 (SSHv2) ◦ Secure FTP (SFTP) ◦ Secure Sockets Layer (SSL) 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ Automatic Route Processing (AutoRP) ◦ Internet Group Management Protocol (IGMP)バージョン 1、2、3 ◦ Multiprotocol BGP (MBGP) ◦ Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) ● マルチプロトコル ラベル スイッチング (MPLS) <ul style="list-style-type: none"> ◦ MPLS ラベル配布プロトコル (LDP) ◦ リソース予約プロトコル (RSVP) ◦ DiffServ 対応トラフィック エンジニアリング (TE) ● MPLS トラフィック エンジニアリング コントロール プレーン (RFC 2702 および 2430) ● Route Policy Language (RPL) ● 管理: <ul style="list-style-type: none"> ◦ 簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) ◦ プログラマチック インターフェイス (XML) ● セキュリティ: <ul style="list-style-type: none"> ◦ Message Digest Algorithm (MD5) ◦ IP Security (IPsec) プロトコル ◦ Secure Shell Protocol Version 2 (SSHv2) ◦ Secure FTP (SFTP) ◦ Secure Sockets Layer (SSL)
コンポーネント	<p>各 Cisco CRS 拡張 8 スロット ライン カード シャーシには、次のコンポーネントが含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Cisco CRS 8 スロット ライン カード シャーシ ルート プロセッサ (CRS-8-RP) X 2 ● Cisco CRS 8 スロット ファブリック カード X 4 ● 電源装置 (DC または AC) X 2 ● ファントレイ X 2 <p>オプションとして次のコンポーネントがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Cisco CRS ライン カード X 8 ● Cisco CRS PLIM X 8 	<p>各 Cisco CRS 8 スロット ライン カード シャーシには、次のコンポーネントが含まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Cisco CRS 8 スロット ライン カード シャーシ ルート プロセッサ (CRS-8-RP) X 1 ● Cisco CRS 8 スロット ファブリック カード X 4 ● 電源装置 (DC または AC) X 2 ● ファントレイ X 2 <p>次のオプション アイテムがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Cisco CRS ライン カード X 8 ● Cisco CRS PLIM X 8
ライン カード、ポート、スロット	<ul style="list-style-type: none"> ● 1 ポート OC-768c/STM-256c Packet over SONET (PoS) ● 4 ポート OC-192c/STM-64c PoS/ダイナミック パケットトランスポート (DPT) ● 16 ポート OC-48c/STM-16 PoS/DPT ● 8 ポート 10 ギガビット イーサネット (GE) ● 4 ポート 10 GE ● 42 ポート 1 GE ● 1 ポート OC-768c/STM-256c Tunable WDMPoS ● 4 ポート 10GE tunable WDMPHY ● 14 ポート 10GE LAN/WAN PHY ● 20 ポート 10GE LAN/WAN PHY ● 1 ポート 100 ギガビット イーサネット インターフェイス モジュール ● Cisco CRS-1-SIP-800 キャリア カード ● 2 および 4 ポート OC-3c/STM-1c PoS Shared Port Adapter (SPA) ● 1 ポート、2 ポート、4 ポート OC-48c/STM-16c PoS/RPR SPA ● 1 ポート OC-192c/STM-64c PoS/RPR SPA ● 1 ポート 10GE SPA ● 2 ポートおよび 4 ポート クリア チャネル T3/E3 SPA ● 2 ポート、4 ポート、8 ポート OC-12c/STM-4 PoS SPA ● 2 ポート、5 ポート、8 ポート、10 ポート GE SPA ● 1 ポート 10 GE LAN/WAN-PHY SPA ● 20 ポート GE フレキシブル インターフェイス モジュール ● 2 ポート 10GE WAN/LAN-PHY フレキシブル インターフェイス モジュール 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1 ポート OC-768c/STM-256c Packet over SONET (PoS) ● 4 ポート OC-192c/STM-64c PoS/ダイナミック パケットトランスポート (DPT) ● 16 ポート OC-48c/STM-16 PoS/DPT ● 8 ポート 10 ギガビット イーサネット (GE) ● 4 ポート 10 GE ● 42 ポート 1 GE ● 1 ポート OC-768c/STM-256c Tunable WDMPoS ● 4 ポート 10GE tunable WDMPHY ● 14 ポート 10GE LAN/WAN PHY ● 20 ポート 10GE LAN/WAN PHY ● 1 ポート 100 ギガビット イーサネット インターフェイス モジュール ● Cisco CRS-1-SIP-800 キャリア カード ● 2 および 4 ポート OC-3c/STM-1c PoS Shared Port Adapter (SPA) ● 1 ポート、2 ポート、4 ポート OC-48c/STM-16c PoS/RPR SPA ● 1 ポート OC-192c/STM-64c PoS/RPR SPA ● 1 ポート 10GE SPA ● 2 ポートおよび 4 ポート クリア チャネル T3/E3 SPA ● 2 ポート、4 ポート、8 ポート OC-12c/STM-4 PoS SPA ● 2 ポート、5 ポート、8 ポート、10 ポート GE SPA ● 1 ポート 10 GE LAN/WAN-PHY SPA ● 20 ポート GE フレキシブル インターフェイス モジュール ● 2 ポート 10GE WAN/LAN-PHY フレキシブル インターフェイス モジュール

	CRS-8/S-B CRS	CRS-8/SCRS
項目	説明	
	<ul style="list-style-type: none"> フレキシブル SPA および 6 ポート 10GE PLIM 2 ポート 40GE LAN/OTN インターフェイス モジュール 4 ポート 40GE LAN/OTN インターフェイス モジュール 1 ポート 100 ギガビット イーサネット コヒーレント DWDM インターフェイス モジュール 10 ギガビット イーサネット インターフェイス モジュール X 40 4 ポート 100GE LAN/OTN インターフェイス モジュール 	<ul style="list-style-type: none"> フレキシブル SPA および 6 ポート 10GE PLIM 2 ポート 40GE LAN/OTN インターフェイス モジュール 4 ポート 40GE LAN/OTN インターフェイス モジュール 1 ポート 100 ギガビット イーサネット コヒーレント DWDM インターフェイス モジュール 10 ギガビット イーサネット インターフェイス モジュール X 40 4 ポート 100GE LAN/OTN インターフェイス モジュール
ファブリックカード	CRS-8-FC/S CRS-8-140FC/S CRS-8-FC140/M CRS-8-FC400/S CRS-8-FC400/M	CRS-8-FC/S CRS-8-140FC/S CRS-8-FC140/M CRS-8-FC400/S CRS-8-FC400/M *注: レガシー シャーシの場合、CRS-8-FC400/S および CRS-8-FC400/M を使用しても 200 G に限定されます。
接続	PoS, WDM, DPT, T3/E3, 100 GE, 10 GE, 1 GE	PoS, WDM, DPT, T3/E3, 100 GE, 10 GE, 1 GE
機能	IP 機能: <ul style="list-style-type: none"> コントロールプレーン パケット処理 IPv4 ホスト サービス IPv4 ユニキャスト フォワーディング IPv4 Equal Cost Multipath (ECMP) IPv6 ホスト サービス IPv6 フォワーディング サービス IPv6 ECMP フォワーディング機能: <ul style="list-style-type: none"> ACL (アクセス コントロール リスト) Modular QoS CLI (MQC) を使用した Quality of Service (QoS) および サービス クラス (CoS) IP パケットの分類およびマーキング キューイング (入力および出力の両方向) ポリシング (入力および出力の両方向) 診断およびネットワーク管理のサポート IPv4 マルチキャスト機能: <ul style="list-style-type: none"> IGMP を使用したダイナミック登録 マルチキャスト リバース パス転送 (RPF) PIM スパース モード (SM) PIM Source-Specific Mode (PIM SSM) Automatic Route Processing MSDP MBGP 双方向 PIM IGMPv3 による Source Specific Multicast IGMPv3 のためのホスト、グループ、およびチャネルの明示的なトラッキング マルチキャスト ノンストップ フォワーディング (NSF) MPLS 機能: <ul style="list-style-type: none"> MPLS フォワーディングおよびロード バランシング LDP RSVP MPLS トラフィック エンジニアリング機能 ユーザ ネットワーク インターフェイス (UNI) リンク管理プロトコル (LMP) セキュリティ機能: <ul style="list-style-type: none"> Message Digest Algorithm 5 (MD5) Secure Sockets Layer (SSL) Secure Shell (SSH) Protocol および Secure FTP (SFTP) Secure HTTP (SHTTP) のサポート 制御パケットのポリシング IP セキュリティ (IPsec) 	IP 機能: <ul style="list-style-type: none"> コントロールプレーン パケット処理 IPv4 ホスト サービス IPv4 ユニキャスト フォワーディング IPv4 Equal Cost Multipath (ECMP) IPv6 ホスト サービス IPv6 フォワーディング サービス IPv6 ECMP フォワーディング機能: <ul style="list-style-type: none"> ACL (アクセス コントロール リスト) Modular QoS CLI (MQC) を使用した Quality of Service (QoS) および サービス クラス (CoS) IP パケットの分類およびマーキング キューイング (入力および出力の両方向) ポリシング (入力および出力の両方向) 診断およびネットワーク管理のサポート IPv4 マルチキャスト機能: <ul style="list-style-type: none"> IGMP を使用したダイナミック登録 マルチキャスト リバース パス転送 (RPF) PIM スパース モード (SM) PIM Source-Specific Mode (PIM SSM) Automatic Route Processing MSDP MBGP 双方向 PIM IGMPv3 による Source Specific Multicast IGMPv3 のためのホスト、グループ、およびチャネルの明示的なトラッキング マルチキャスト ノンストップ フォワーディング (NSF) MPLS 機能: <ul style="list-style-type: none"> MPLS フォワーディングおよびロード バランシング LDP RSVP MPLS トラフィック エンジニアリング機能 ユーザ ネットワーク インターフェイス (UNI) リンク管理プロトコル (LMP) セキュリティ機能: <ul style="list-style-type: none"> Message Digest Algorithm 5 (MD5) Secure Sockets Layer (SSL) Secure Shell (SSH) Protocol および Secure FTP (SFTP) Secure HTTP (SHTTP) のサポート 制御パケットのポリシング IP セキュリティ (IPsec)

	CRS-8/S-B CRS	CRS-8/SCRS
項目	説明	
	管理機能: <ul style="list-style-type: none"> アラーム管理 構成管理 アカウントingおよび統計情報管理 パフォーマンスの管理 コントロール ポイントおよびネットワーク管理: 一般的な要件 端末サービス拡張機能 拡張コマンドライン インターフェイス (CLI) Extensible Markup Language (XML) インターフェイス XML スキーマ Cisco Craft Works Interface (CWI) Common Object Request Broker Architecture (CORBA) のサポート 簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) および MIB のサポート 	管理機能: <ul style="list-style-type: none"> アラーム管理 構成管理 アカウントingおよび統計情報管理 パフォーマンスの管理 コントロール ポイントおよびネットワーク管理: 一般的な要件 端末サービス拡張機能 拡張コマンドライン インターフェイス (CLI) Extensible Markup Language (XML) インターフェイス XML スキーマ Cisco Craft Works Interface (CWI) Common Object Request Broker Architecture (CORBA) のサポート 簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) および MIB のサポート
オプション	Cisco CRS-1 8 スロット ライン カード シャーシ ルート プロセッサ (CRS-8RP)	Cisco CRS-1 8 スロット ライン カード シャーシ ルート プロセッサ (CRS-8RP)
パフォーマンス	6.4/2.24 Tbps スイッチング容量	2.24 Tbps のスイッチング容量
信頼性と アベイラビリティ	システムの冗長性: <ul style="list-style-type: none"> 1:1 の電源シェルフ冗長性 1:1 のファントレイ冗長性 1:1 のルートプロセッサ冗長性 1:4 のファブリックカード冗長性 ライン カードによるデュアルホーミング APS のサポート ソフトウェア機能: <ul style="list-style-type: none"> グレースフル リスタートを使用した NSF: IS-IS、OSPF、BGP、LDP、RSVP SONET APS (1:1) ライン カードの OIR のサポート ファブリックカードの OIR のサポート リソース不足管理 プロセス再起動機能 MPLS 高速再ルーティング (FRR) ホットスタンバイ ルータ プロトコル (HSRP) および仮想ルータ冗長プロトコル (VRRP) 	システムの冗長性: <ul style="list-style-type: none"> 1:1 の電源シェルフ冗長性 1:1 のファントレイ冗長性 1:1 のルートプロセッサ冗長性 1:4 のファブリックカード冗長性 ライン カードによるデュアルホーミング APS のサポート ソフトウェア機能: <ul style="list-style-type: none"> グレースフル リスタートを使用した NSF: IS-IS、OSPF、BGP、LDP、RSVP SONET APS (1:1) ライン カードの OIR のサポート ファブリックカードの OIR のサポート リソース不足管理 プロセス再起動機能 MPLS 高速再ルーティング (FRR) ホットスタンバイ ルータ プロトコル (HSRP) および仮想ルータ冗長プロトコル (VRRP)
MIB	SNMP フレームワークのサポート: <ul style="list-style-type: none"> SNMPv1 SNMPv2c SNMPv3 MIB II (インターフェイス拡張機能を含む) (RFC 1213) SNMP-FRAMEWORK-MIB SNMP-TARGET-MIB SNMP-NOTIFICATION-MIB SNMP-USM-MIB SNMP-VACM-MIB システム管理: <ul style="list-style-type: none"> CISCO-BULK-FILE-MIB CISCO-CONFIG-COPY-MIB CISCO-CONFIG-MAN-MIB CISCO-FLASH-MIB CISCO-MEMORY-POOL-MIB Cisco FTP クライアント MIB Cisco Process MIB Cisco Syslog MIB 	SNMP フレームワークのサポート: <ul style="list-style-type: none"> SNMPv1 SNMPv2c SNMPv3 MIB II (インターフェイス拡張機能を含む) (RFC 1213) SNMP-FRAMEWORK-MIB SNMP-TARGET-MIB SNMP-NOTIFICATION-MIB SNMP-USM-MIB SNMP-VACM-MIB システム管理: <ul style="list-style-type: none"> CISCO-BULK-FILE-MIB CISCO-CONFIG-COPY-MIB CISCO-CONFIG-MAN-MIB CISCO-FLASH-MIB CISCO-MEMORY-POOL-MIB Cisco FTP クライアント MIB Cisco Process MIB Cisco Syslog MIB

	CRS-8/S-B CRS	CRS-8/SCRS
項目	説明	
	<ul style="list-style-type: none"> • CISCO-SYSTEM-MIB • CISCO-CDP-MIB • IF-MIB (RFC 2233/RFC 2863) シャーシ: <ul style="list-style-type: none"> • ENTITY-MIB (RFC 2737) • CISCO-entity-asset-MIB • CISCO-entity-sensor-MIB • CISCO-FRU-MIB (Cisco-Entity-FRU-Control-MIB) ファブリック: <ul style="list-style-type: none"> • CISCO-Fabric-HFR-MIB • CISCO-Fabric-Mcast-MIB • CISCO-Fabric-Mcast-Appl-MIB ルーティング プロトコル: <ul style="list-style-type: none"> • BGP4-MIB バージョン 1 • OSPFv1MIB (RFC1253) • CISCO-IETF-IP-FORWARDING-MIB • IP-MIB (従来の RFC2011-MIB) • TCP-MIB (RFC 2012) • UDP-MIB • CISCO-HSRP-EXT-MIB • CISCO-HSRP-MIB • CISCO-BGP-POLICY-ACCOUNTING-MIB QoS: <ul style="list-style-type: none"> • MQC-MIB (シスコ クラスベース QoS MIB) • CISCO-PING-MIB トラップ: <ul style="list-style-type: none"> • RFC 1157 • 認証 • リンクアップ • リンクダウン • コールドスタート • ウォームスタート 	<ul style="list-style-type: none"> • CISCO-SYSTEM-MIB • CISCO-CDP-MIB • IF-MIB (RFC 2233/RFC 2863) シャーシ: <ul style="list-style-type: none"> • ENTITY-MIB (RFC 2737) • CISCO-entity-asset-MIB • CISCO-entity-sensor-MIB • CISCO-FRU-MIB (Cisco-Entity-FRU-Control-MIB) ファブリック: <ul style="list-style-type: none"> • CISCO-Fabric-HFR-MIB • CISCO-Fabric-Mcast-MIB • CISCO-Fabric-Mcast-Appl-MIB ルーティング プロトコル: <ul style="list-style-type: none"> • BGP4-MIB バージョン 1 • OSPFv1MIB (RFC1253) • CISCO-IETF-IP-FORWARDING-MIB • IP-MIB (従来の RFC2011-MIB) • TCP-MIB (RFC 2012) • UDP-MIB • CISCO-HSRP-EXT-MIB • CISCO-HSRP-MIB • CISCO-BGP-POLICY-ACCOUNTING-MIB QoS: <ul style="list-style-type: none"> • MQC-MIB (シスコ クラスベース QoS MIB) • CISCO-PING-MIB トラップ: <ul style="list-style-type: none"> • RFC 1157 • 認証 • リンクアップ • リンクダウン • コールドスタート • ウォームスタート
ネットワーク管理	<ul style="list-style-type: none"> • CLI の強化 • XML インターフェイス • Cisco Craft Works Interface (CWI) • SNMP および MIB のサポート 	<ul style="list-style-type: none"> • CLI の強化 • XML インターフェイス • Cisco Craft Works Interface (CWI) • SNMP および MIB のサポート
プログラミングインターフェイス	XML スキーマのサポート	XML スキーマのサポート
寸法	シャーシの高さ: 97.79 cm (38.5 インチ、ベース コスメティックを含む) シャーシの幅: 44.45 cm (17.5 インチ) シャーシの奥行: 92.964 cm (36.6 インチ) および 102.87 cm (40.5 インチ)、フル コスメティックを含む 重量: <ul style="list-style-type: none"> • ファン、PDU、およびブランクを搭載したシャーシ (出荷時): 148.86 kg (330.8 ポンド) • 出荷時のシャーシに、電源シェルフ、およびすべてのラインカードとルート プロセッサを搭載した状態: 292.5 kg (650 ポンド) 	シャーシの高さ: 97.79 cm (38.5 インチ、ベース コスメティックを含む) シャーシの幅: 44.45 cm (17.5 インチ) シャーシの奥行: 92.964 cm (36.6 インチ) および 102.87 cm (40.5 インチ)、フル コスメティックを含む 重量: <ul style="list-style-type: none"> • ファン、PDU、およびブランクを搭載したシャーシ (出荷時): 148.86 kg (330.8 ポンド) • 出荷時のシャーシに、電源シェルフ、およびすべてのラインカードとルート プロセッサを搭載した状態: 292.5 kg (650 ポンド)
電力	<ul style="list-style-type: none"> • シャーシ電源装置の最大出力容量: 8.4 kW (DC 電源装置の場合) および 9 kW (AC 電源装置の場合) 	<ul style="list-style-type: none"> • シャーシ電源装置の最大出力容量: 8.4 kW (DC 電源装置の場合) および 9 kW (AC 電源装置の場合)

	CRS-8/S-B CRS	CRS-8/SCRS
項目	説明	
環境条件	保管温度: -40 ~ 70 °C (-40 ~ 158 °F) 動作温度: <ul style="list-style-type: none"> • 通常: 5 ~ 40 °C (41 ~ 104 °F) • 短時間: -5 ~ 50 °C (23 ~ 122 °F) 相対湿度: <ul style="list-style-type: none"> • 通常: 5 ~ 85 % • 短時間: 5 ~ 90 %、ただし、乾燥した空気 1 kg あたりに含まれる水分が 0.024 kg を超えないこと • 注: 短時間とは、連続 96 時間以下、1 年に合計 15 日以下を指します (1 年間の合計で 360 時間以内、その 1 年間の発生回数は 15 回まで)。 	保管温度: -40 ~ 70 °C (-40 ~ 158 °F) 動作温度: <ul style="list-style-type: none"> • 通常: 5 ~ 40 °C (41 ~ 104 °F) • 短時間: -5 ~ 50 °C (23 ~ 122 °F) 相対湿度: <ul style="list-style-type: none"> • 通常: 5 ~ 85 % • 短時間: 5 ~ 90 %、ただし、乾燥した空気 1 kg あたりに含まれる水分が 0.024 kg を超えないこと • 注: 短時間とは、連続 96 時間以下、1 年に合計 15 日以下を指します (1 年間の合計で 360 時間以内、その 1 年間の発生回数は 15 回まで)。

認定および適合規格

表 2 に、Cisco CRS 8 スロット シングルシェルフ システムの両モデルの準拠性および適合規格を示します。

表 2 シスコ CRS-8/S および Cisco CRS-8/S-B を対象とする認定および適合規格

項目	説明
安全規格	<ul style="list-style-type: none"> • UL/CSA/IEC/EN 60950-1 • AS/NZS 60950.1 • IEC/EN 60825 レーザーの安全性 • FDA: 米国連邦規則レーザーの安全性
電磁干渉 (EMI)	<ul style="list-style-type: none"> • FCC クラス A • ICES 003 クラス A • AS/NZS CISPR 22 クラス A • CISPR 22 (EN55022) クラス A • VCCI クラス A • IEC/EN 61000-3-2: 電源高調波 • IEC/EN 61000-3-3: 電圧変動およびフリッカ
イミュニティ (基本規格)	<ul style="list-style-type: none"> • IEC/EN-61000-4-2: 静電気放電イミュニティ (8 kV 接触、15 kV 大気中) • IEC/EN-61000-4-3: 放射イミュニティ (10 V/m) • IEC/EN-61000-4-4: 電気的高速過渡イミュニティ (2 kV 電力、1 kV 信号) • IEC/EN-61000-4-5: サージ AC ポート (4 kV CM、2 kV DM) • IEC/EN-61000-4-5: シグナル ポート (1 kV) • IEC/EN-61000-4-5: サージ DC ポート (1 kV) • IEC/EN-61000-4-6: 伝導妨害に対するイミュニティ (10 Vrms) • IEC/EN-61000-4-8: 電源周波数磁界イミュニティ (30 A/m) • IEC/EN-61000-4-11: 電圧ディップ、瞬断、電圧変異
ETSI および EN	<ul style="list-style-type: none"> • EN300 386: 電気通信ネットワーク機器 (EMC) • EN55022: 情報技術機器 (放射) • EN55024: 情報技術機器 (イミュニティ) • EN50082-1/EN-61000-6-1: 一般イミュニティ標準
Network Equipment Building Systems (NEBS)	この製品は、次の要件を満たします (認可申請中)。 <ul style="list-style-type: none"> • SR-3580: NEBS 基準レベル (レベル 3) • GR-1089-CORE: NEBS EMC および安全性 GR-63-CORE: NEBS 物理的保護

システム容量

表 3 に、Cisco CRS 8 スロット シングルシェルフ システムのシステム容量を示します。

表 3 Cisco CRS 8 スロット シングルシェルフ システムのシステム容量

インターフェイス スロットの数	スロットあたり最大容量	合計容量
8	400 Gbps/スロット (入力) + 400 Gbps/スロット (出力)	6.4 Tbps/シングルシェルフ システム

発注情報

シスコ製品の購入方法については、「[購入案内](#)」および表 4 を参照してください。Cisco IOS ソフトウェアをダウンロードするには、[シスコソフトウェアダウンロード](#)にアクセスしてください。

表 4 Cisco CRS 8 スロット シングルシェルフ システムの発注情報

製品名	製品番号
Cisco CRS 8 スロット シングルシェルフ システム	CRS-8/S
Cisco CRS 8 スロット拡張シングルシェルフ システム	CRS-8/S-B

シスコのサービス

シスコのサービスは、ネットワーク、アプリケーション、およびそれらの利用者の連携を強化します。

ネットワークは今、人、情報、アイデアのより高度な統合を必要とする世界において、戦略的プラットフォームとなっています。製品とサービスを組み合わせて、ビジネスのニーズと機会に即したソリューションを形成すれば、ネットワークはより効果的に機能するようになります。

ネットワーク ライフサイクルの各段階に必要なアクティビティが定義されたシスコ独自のライフサイクル アプローチにより、優れたサービスが確実に提供されます。シスコと優れたパートナーのネットワーク、そしてお客様の力を結ぶコラボレーティブなサービス提供により、シスコは高品質の成果を達成します。

関連情報

シスコの 8 スロット シングルシェルフ システム、Cisco CRS、その他のインターフェイス、関連製品の詳細については、<http://www.cisco.com/jp/go/crs/> を参照するか、最寄りのシスコ代理店にお問い合わせください。

Cisco CRS マルチシャーシ システムの詳細については、[Cisco CRS マルチシャーシ システム データ シート](#)を参照してください。

©2013 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先:シスコ コンタクトセンター

0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

お問い合わせ先